工事検査方法書(建築関係)

1　建築工事　P1

2　電気設備工事　P11

3　機械設備工事　P19

4　土木工事　P24

※建築関係の付帯的に行なった場合用

岩見沢市請負工事検査要領による検査内容について工種別に表したものです。

岩見沢市企画財政部検査室

(建築工事)

工　種	検　査　項　目	検　査　の　要　点	検　査　方　法		
			写真	現場	検　査　資　料
1．一般共通事項	一　般　事　項				
	設計図書に基づく工事全般	・図面と共通仕様書照合(特記仕様書含む)			設計図書
	現場の納り、取合い等	・設計変更は適切におこなれているか確認			設計変更図書
	発生材の処理	・発生材の数量及び引き渡し状況	●		発生材調書 施工計画書
	産業廃棄物の処理	・各廃棄物の種別に対する処理業者及び運搬業者の資格			登録証明書
		・処理方法、数量、廃棄場所及び運搬方法	●		受入伝票(ﾏﾆﾌｪｽﾄ)
	工事現場管理				
	工事現場管理体制 安全衛生管理体制	・各届出書類の確認			施工計画書
	跡片づけ	・仮設物残材及び工具の撤去、清掃		●	
		・建物廻りの整地		●	
	材　　料				
	搬入材料の管理体制	・種別ごと監督員の検査及び報告の確認			材料搬入検査簿
		・搬入量及び使用料と設計数量の比較			納品書
	施　　工				
	施工管理体制	・施工一工程完了後検査及び報告の確認			
	社内検査				社内検査報告書
	記　　録				
	記録等の整備	・監督員の指示並びに承認事項及び軽微な設計変更の把握			
	完成図書の整備	・完成図の調整			完成図
	完成受渡し	・工事受渡書の記載事項を確認の上、引渡しを確認			工事受渡書
		・鍵及び建物保全に関する説明書等引渡し確認			工事受渡一覧表
2．仮設工事	縄張り．遣り方．足場				
	ベンチマーク	・設置有無の確認	●	●	
	遣り方	・建物の位置及び高さの表示	●		
	足場その他(指定仮設)	・足場、仮囲い並びに仮設道路の構造及び各部の寸法	●		施工計画書及び指定仮設でき形図
	仮　設　物				
	危険物貯蔵所	・建築物からの離れ、防火構造、表示等確認	●		
	材料置き場等 表示板	・監督員詰所、工事標識及び仮設電気施設等確認	●		施工計画書
	仮設物撤去				
		・撤去跡の整地及び清掃、地均し等の状態確認		●	

(建築工事)

工　種	検　査　項　目	検　査　の　要　点	検　査　方　法		
			写真	現場	検　査　資　料
3．土工事	根切り．埋戻し				
	埋戻し及び盛土 根切り 発生土処理 構外搬出	・整地、締め固め度及び種別 ・直接基礎の支持地盤 ・処分方法及び堆積又は敷均状況 ・運搬量、運搬経路、捨土場所及び協議書	● ● ● ●	●	土質標本等 施工計画書
	山　留　め				
		・工法及び各部の寸法 ・山留め材の品質並びに規格及び寸法	● ●		施工計画書 品質証明書
4．地業工事	杭地業(一般)				
	材料	・杭材料及び溶接材料等の品質、規格確認	●		品質証明書
	支持力	・支持耐力及び打ち込み長さ確認及び支持地盤の確認	●		杭打ち報告書 地質標本等
	施工状況	・基準高、本数、間隔、打ち込み長さ鉛直度の確認 ・杭頭の切揃え状況 ・偏心に対する補強 ・継ぎ杭施工の適否	● ● ● ●		杭打ち報告書 杭の心ずれ調書
	その他特殊杭	・共通仕様書及び杭打業者(ﾒｰｶｰ)の施工要領書対比確認			施工要領書
	セメントミルク工法				
	注入液	・注入液品質･規格及び調合 ・注入液の使用料及び強度	●		調合表 圧縮破壊試験報告書
	支持力 汚泥処理	・支持地盤及び支持力、電流計測 ・汚泥処理の方法、廃棄場所、運搬量及び運搬経路			杭打ち報告書 受け入れ伝票等(ﾏﾆﾌｪｽﾄ)
	試　験　杭				
	支持力及び支持地盤	・各工法、杭の種別等施工を記録により確認	●		杭打ち報告書
	割石･砂利地業				
	材料 施工状況	・砂利の品質及び規格 ・各部の寸法及び転圧 ・防湿層の位置及び材料確認	● ● ●		品質証明書 品質証明書
	捨コンクリート				
	施工状況	・骨材及び調合確認	●		調合表

(建築工事)

工　種	検　査　項　目	検　査　の　要　点	検　査　方　法		
			写真	現場	検　査　資　料
5.鉄筋工事	材　　料				
	規格	・鉄筋(異形)及び溶接金物の品質と規格	●		規格証明書 品質証明書
	保管	・整頓、養生等保管状況確認	●		
	加工及び組立				
	施工状況	・設計図書に指定された寸法及び形状確認(配筋状況、本数、ピッチ、鉄筋のあき、継手、定着、フック、各部補強及び被り)	●		施工図
		・継手は重ね継手、ガス圧接継手(柱、梁の主筋)確認	●		
		・溶接はアーク溶接確認	●		
	ガ ス 圧 接				
	資格	・圧接工の資格			資格証明書
	施工状況	・圧接部の事前処理及び施工時の天候	●		施工要領書 週報
	検査	・外観検査(圧接部のふくらみ及び軸心の状況)	●		外観検査報告書
	試験	・超音波探傷試験及び引張試験	●		試験報告書
6．コンクリート工　事	材　　料				
	コンクリートの規格	・セメント、骨材、水、混和材の品質と規格			品質証明書
	セメントの種類	・レディーミクストコンクリートの種別確認			品質証明書
	品質管理	・設計基準強度を確認			品質証明書
	調合	・計画調合の品質(強度、ワーカビリティー塩化物の含有量等)			調合表
	型枠材の規格	・型枠せき板及び型枠構成材の品質と規格	●		施工要領書 品質証明書
	仕　上　げ				
		・各部の寸法及び欠点（じゃんか又は空洞）補修	●		
		・通り及びコンクリート面の状況	●	●	
	施　　工				
	コンクリートの打設	・打設(隅部、ひき固め）の状況	●		
		・養生（ひび割れの有無)の状況	●	●	
		・打継目の状況	●		
	暑中、寒中コンクリート	・養生、管理状況	●		施工要領書 温度管理の記録書
	試　　験				
		・空気量、コンクリートの温度、スランプ及び塩化物量			各種試験報告書
		・強度及び単位容積重量			圧縮破壊試験報告書

(建築工事)

工　種	検　査　項　目	検　査　の　要　点	検　査　方　法		
			写真	現場	検　査　資　料
7．鉄骨工事	材　　料				
	品質、規格	・鋼材、ボルト、溶接材料及び防錆塗料等の品質及び規格	●		品質証明書
	仕　上　げ				
		・各部の寸法	●		
		・通り及び化粧面の状況	●		
		・エンドタブの処理	●		
	施　　工				
	資格	・製造工場、施工管理技術及び、溶接工の資格			資格証明書
	建方	・継手、仕口、アンカー部、アンカーボルトの埋込工法及び摩擦面の処理	●	●	施工図
	溶接	・溶接の仕口、継手及び施工時の天候	●	●	施工図 週報
	防錆塗装	・素地ごしらえ及び塗り回数			施工要領書
	耐火被覆	・ラス張りモルタル塗り、耐火材吹付け、耐火板張りのいずれか確認	●	●	
	試　　験				
		・ボルトの絞め付け度及び溶接部の強度			試験結果報告書
		・溶接部の検査(超音波探傷、外観)			試験結果報告書
8．ブロック、ALCパネル、PCカーテンウォール工事	材　　料				
		・ブロック、レンガ、ALCパネル、PC版の品質	●		品質証明書
		・鉄筋等の品質及び規格	●		品質証明書
	仕　上　げ				
		・各部の寸法		●	施工要領書
		・通り、目地及び化粧面の状況		●	施工要領書
	施　　工				
	補強コンクリートブロック	・目地と充填モルタル確認	●		施工要領書
		・一日の積み上げ高さ及び埋め込み配管等の補修	●		
		・寒冷時養生			
	PC版	・取り付け金具及び充填モルタルの状況	●	●	施工要領書
	ALCパネル	・溝堀り、穴あけ加工、取付金物の状況	●	●	施工要領書
		・充填モルタル及びパネルの補修状況	●	●	施工要領書

(建築工事)

工　種	検　査　項　目	検　査　の　要　点	検　査　方　法		
			写真	現場	検　査　資　料
9．防水工事	材　　料				
(1) 防水工事		・ルーフィング及びアスファルト類の品質と規格	●		品質証明書
	仕　上　げ				
		・欠点 (ふくれ及びしわ等) 及び伸縮目地の状況	●	●	
	施　　工				
		・下地、各工程及び各部納り(立上り、ドレーン廻り、隅部及び重ね	●		施工要領書
		・アスファルト等の塗布量			納品書等
(2) シーリング工　事	材　　料				
		・シーリング、プライマー及びバックアップ材の品質及び規格	●		品質証明書
	仕　上　げ				
		・形状寸法、欠点 (はみだし、打ち残し及び気泡等) の状況		●	
	施　　工				
		・下地、シーリングの接着力、工程及び施工時の天候	●		施工要領書 週報 接着試験報告書
10．石工事	材　　料				
		・材料は見本品により確認 ・石材類の品質及び規格 ・取付け金物等の品質及び規格	●		見本品 品質証明書
	仕　上　げ	・各部の寸法		●	施工図
		・各部の納り、通り、目地及び化粧面の状況		●	
	施　　工	・種別、形状及び施工場所の確認	●	●	施工図
		・下地、金物の取付状況	●		
		・モルタル及び充填モルタルの確認	●		施工図
11．タイル工事	材　　料				
		・タイルの品質及び規格(モザイクタイル、内装タイルは規格品) ・モルタルの調合(原則は機械練り)			品質証明書 調合表
	仕　上　げ				
		・通り、目地、割付け及び欠点(うき、ひび割れ等の状況)		●	テストハンマーによる検査
	施　　工				
		・各工程、下地モルタル及び張り付けモルタル	●	●	施工要領書
	試　　験				
		・タイルの接着力			はくり試験報告書

(建築工事)

工　種	検査項目	検査の要点	検査方法		
			写真	現場	検査資料
12.木 工事	材　料				
		・木材の材種、等級、寸法及び乾燥状態、JAS規格品	●		品質証明書
		・金物類及び接着剤等の品質及び規格			含水率試験 品質証明書
	仕　上　げ				
		・各部の寸法、納まり、欠点(節穴、ヤニつぼ、反り、割れ及び欠け等)及び化粧面の状況		●	施工図
	施　工				
		・継ぎ手、仕口、各部補強	●	●	施工要領書
		・防腐処理(クレオソート油)	●	●	施工要領書
		・金物類の防錆処理	●	●	施工要領書
13.屋根工事	材　料				
		・鉄板、タイトフレーム、吊子及びルーフィング等品質及び規格	●		品質証明書
	仕　上　げ				
		・葺き工法及び各部(棟、軒先ケラバ及び外壁との取り合い部等)の納まり	●	●	施工要領書
	施　工				
		・ルーフィングの敷き方並びに重ね、吊子のピッチ及び波形鉄板の重ね	●		施工要領書
14.金属工事	材　料				
		・金属製品の品質及び規格			品質証明書
		・表面処理の品質及び規格			規格証明書
	仕　上　げ				
		・各部の寸法			施工図
		・各部の納まり及び化粧面の状況	●	●	
	施　工				
		・取付施工状況	●	●	
		・防錆処理及び詰めモルタルの状況	●	●	
15.左官工事	材　料				
		・セメント、骨材、プラスター、の品質及び規格	●		品質証明書
		・仕上げ塗材、吹付け材及びロックウール吹付け材の品質及び規格	●		品質証明書
		・モルタル及び石膏プラスターの調合			配合表
	仕　上　げ				
		・通り、欠点(浮き及びクラック)及び化粧面の状況		●	テストハンマーによる検査
	施　工				
		・下地、各工程、塗厚、開口部廻りの詰めモルタル及び寒冷時施工	●		施工要領書
		・仕上塗材の塗布量	●		納品書

(建築工事)

工　種	検　査　項　目	検　査　の　要　点	検　査　方　法		
			写真	現場	検　査　資　料
16．建具工事	材　　料				
(1) アルミニュウム建具		・アルミ材及び表面処理の品質及び規格 ・アルミ建具の耐風性、気密性			品質証明書
	仕　上　げ				
		・各部の寸法､機能及び防火戸		●	施工要領書
	施　　工				
		・アンカー (間隔測定、溶接)	●		施工図
(2) 鋼製建具	材　　料				
		・鋼材､ステンレス及び防錆塗料の品質及び規格			品質証明書
	仕　上　げ				
		・各部の寸法､機能及び防火戸		●	施工要領書
	施　　工				
		・アンカーピッチ及び各部の補強防錆塗装の各工程、素地ごしらえ	●		施工図
(3) 木製建具	材　　料				
		・木材の材種、等級及び乾燥状態	●		品質証明書及び含水率報告書
	仕　上　げ				
		・各部の寸法及び機能 ・欠点 (反り及びきず等) の状況		●	施工図
	施　　工				
		・建具の構造			施工図
(4) 自動扉	閉鎖機構、機能				
		・手動性、閉鎖作動中の非焼、損性、防水性及び検出範囲の適性		●	施工要領書
	性能及び耐久性				
		・開閉力 (トルク) 、速度、絶縁抵抗、対電圧、作動、電圧及び耐久性	●		各種試験報告書
(5) シヤッター	安　全　装　置				
		・リミットスイッチ及び安全スイッチ (電動式) ・ガバナスイッチ (重量シヤッター)		●	施工要領書
(6) 建具用金物	材　　料				
		・丁番、ヒンジ、レール、戸車、ロック類及びその他金物の品質及び規格	●		品質証明書
	仕　上　げ				
		・機能及び取り付け状況		●	
(7) 建具全般	開閉の作動状況				
		・開閉の作動状況の検査		●	開閉作動状況報告書

(建築工事)

工　種	検　査　項　目	検　査　の　要　点	検　査　方　法		
			写真	現場	検　査　資　料
17. ガラス工事	材　　料				
		・ガラス、留め材等の品質及び規格			品質証明書
	仕　上　げ				
		・留め材の取付け及び清掃状況		●	
	施　　工				
		・溝の大きさ、水抜き穴(複層、網入り) 切断面の防錆処理		●	施工図
18. 塗装工事	材　　料				
		・塗装材の品質及び規格			品質証明書
	仕　上　げ				
		・欠点(色むら及び変色等) 化粧面の状況		●	
	施　　工				
		・各部の種別ごとの素地ごしらえ各塗り工程	●		施工要領書
		・塗料種別ごとの工法 (工程、塗料、塗布量)	●	●	見本塗板
		・防火材料の指定のある場合認定表示の確認	●	●	
19. 内装工事	材　　料				
		・主材、釘及び接着剤等の品質及び規格	●		品質証明書 施工要領書
		・通り、欠点 (不陸、目違い、浮き及びたるみ等) 及び化粧面の状況		●	
		・釘のピッチ及び伸縮目地	●	●	
	施　　工				
		・各下地の状況(木製、モルタル、コンクリート、及びジョイントボード等)の状況	●		施工要領書
	断熱・結露防止				
		・断熱材及び断熱インサート類の品質及び規格			品質証明書
		・断熱材の厚さの確認	●	●	
		・欠損部(型枠緊張用ボルトとコーンの撤去跡、配管貫通部及び埋め込みボックス部等) の補修及び開口部周囲の断熱処理	●	●	

(建築工事)

工　種	検　査　項　目	検　査　の　要　点	検　査　方　法		
			写真	現場	検　査　資　料
20．舗装工事	材　　料				
		・路盤材、舗装構成材及びコンクリート製品等の品質及び規格			品質証明書
		・路盤材の配合(アスファルト舗装)及び調合(コンクリート舗装)			配合表 調合表
	仕　上　げ				
		・各部の寸法、高さ、勾配等確認		●	出来形図
		・仕上げ面の状況及び伸縮目地等確認			
	施　　工				
		・各層の厚さ、締固め度、各工程の施工状況			施工要領書 密度試験
		・施工機械及びアスファルトの施工温度			出来形管理報告書
		・各材料(骨材、乳剤、アスファルト及びコンクリート製品等) の使用量			材料搬入検査簿 納品書
	試　　験				
		・アスファルト各層の厚さ及び密度並びに舗装材の配合			切取り試験
21・植栽工事	材　　料				
		・種子、肥料、土質改良材及び客土等の品質及び規格	●		品質証明書
	仕　上　げ				
		・樹種、樹高及び幹廻り		●	
		・葉張り、樹姿及び枝葉の状況		●	
		・添え木の状況		●	
		・芝ー種類、生育、粗密及び芝ぐしの状況		●	
	施　　工				
		・はち土、根巻き、運搬方法、植付け及び養生	●		施工要領書
		・芝ー張り付け及び吹き付け状況	●		
22．排水工事	材　　料				
		・管類、桝及び蓋類等の品質及び規格	●		品質証明書
	仕　上　げ				
		・各部の寸法、管の勾配、流末、詰めモルタル及びインバート	●	●	通水試験
	施　　工				
		・山留め、地業、埋戻し及び継手	●		施工要領書

(建築工事)

工　種	検　査　項　目	検　査　の　要　点	検　査　方　法		
			写真	現場	検　査　資　料
23.雑工事	コーナービート、滑止め、その他				
		・コーナービート、階段滑り止め、鏡及び黒板の品質及び規格	●		品質証明書
		・取り付け状況		●	施工図
	貫通孔その他				
		・スリーブに用いる材料の品質及び規格			品質証明書
		・取り付け状況	●		
	カ　ー　テ　ン				
		・布地の品質及びレール等の品質及び規格		●	品質証明書
		・機能、寸法、加工法（ひだの形状、幅継ぎ加工及び縁加工等）及びブラケットの間隔		●	
	ブ　ラ　イ　ン　ド				
		・ブラインドの品質及び規格		●	品質証明書
		・機能及び取り付け状況			
	砂　利　敷　き				
		・砂利敷きの種別及び砂利の品質	●		
		・各部の寸法、地業及び基礎	●		
	間知石及びコンクリート間知ブロック				
		・石及びコンクリートブロックの品質及び規格	●		品質証明書
		・各部の寸法及び水抜き	●	●	
		・化粧面及び目地の状況		●	
		・土工事、地業、基礎			
		・裏込めコンクリート、裏込め材、水抜き管等	●		
		・一日の積み上げ高さ及び寒冷時施工			

(電気設備工事)

工　種	検査項目	検　査　の　要　点	検査方法		
			写真	現場	検査資料
1．一般共通事項 (1) 一般事項	設計図書	・優先順位 (特記仕様書・図面・現場説明書・質問回答書・共通仕様書・標準図)			特記、図面
	手続き	・官公署その他への届け出 (経済産業局関係・電力会社・電話局・消防署)			提出書類 (消防検査済書)
	発生材	・処理方法 (ＰＣＢ使用機器の保管方法)	●		発生材調書
	産業廃棄物の処理	・各廃棄物の種別に対する処理業者及び運搬業者の資格			登録証明書
		・処理方法、数量、廃棄場所及び運搬方法	●		受入伝票 (マニフェスト)
	施工計画	・現場施工体制 (現場職員構成・工種別責任者・緊急時の連絡体制)			施工計画書
		・現場管理体制 (安全衛生責任者)			写真で確認
		・現場仮設計画(仮設建物・大型機器の搬入方法)			
		・社内検査			社内検査報告
	工　程	・実施工程表(仮設期間・書類提出時期・試験調整期間・受電日・機器据付時期・各種試験時期)			各種工程表
	記　録	・材料搬入報告書(搬入時期・試験成績書)			搬入簿(証明書・カタログ)
		・工事打ち合わせ記録簿(監督員との協議事項)			
		・週報			
		・自主検査記録(請負会社の手直し指摘事項)			
		・工事写真			
		・機器試験成績書(種類・項目・試験器具)			内容の確認
	完成図	・電気設備工事共通仕様書による			
		・保全に関する資料(資料機器取扱説明書)			指導案内書
	総合調整	・各機器相互間の調整			総合調整計画測定表
2．共通事項 (1) 配管配線工事	材　料	・規格 (JIS) 品質等の確認	●		品質証明書 (見本・カタログ)
		・保管方法と錆の発生、キズ等の状況	●		
	仕上げ	・各部の寸法、納まり、塗装		●	
	施　工	・配管及びラック等の支持と取付間隔の確認	●	●	
		・配管及びケーブル配線は水管、ガス管、若しくはこれに類する物等との離隔の確認	●	●	
		・防火区画貫通部分の耐火処理の確認	●	●	
		・電線、ケーブル等に行先表示、回路名、ケーブルサイズの標識確認	●	●	
	試　験	・絶縁抵抗、接地抵抗の各試験		●	

(電気設備工事)

工　種	検査項目	検　査　の　要　点	検査方法		
			写真	現場	検査資料
(2) 塗装及び防錆工事	材　料	・塗装は建築工事共通仕様書(塗装)による品質及び規格	●		
	仕上げ	・壁、床貫通部の処理 ・見切り箇所、見切り部端面の処理 ・欠点(色むら及び変色等)及び化粧面の状況			
	施　工	・塗装の種別、材料、施工順序 ・作業環境			施工要領書
		・下地処理方法、種別、塗り回数	●		
(3) 機械設備工事	材料試験	・機械設備工事共通仕様書による			施工要領書
(4) 関連工事	土工事 地業工事 コンクリート工事 左官工事 鋼材工事	・特記以外は建築工事共通仕様書 これ以下の項目については、建築に記した内容に順ずる			施工要領書
3. 電力設備工事 (1) 架空・地中電線路工事	材　料	・規格(JIS) 品質等の確認	●	●	
		・保管方法と錆びの発生、キズ等の状況	●		
	施　工	・架線の状況(高さ、弛度)	●	●	
		・建柱の位置、根入れ、基礎、支柱及び支線等の状況(電力会社等の引き込み位置と財産及び責任分解点の確認)	●	●	
		・電柱に番号札と使用施設名札の取付確認	●	●	
		・耐塩又は重耐塩地区の確認	●	●	品質証明書
		・地中配線の掘削幅、深さ及び埋戻方法の確認	●		
		・マンホール、ハンドホール内のケーブルの余長と、支持及び各ケーブルの離隔状況	●	●	
		・埋設標、埋設標識の確認	●	●	
		・電線、ケーブルに行先表示と種別の標識取付確認	●	●	
	試　験	・絶縁抵抗、接地抵抗、高圧耐電圧試験		●	成績表

(電気設備工事)

工　種	検査項目	検　査　の　要　点	検査方法		
			写真	現場	検査資料
(2)機器取付工事	材　料	・配線器具、照明器具及び付属品の材質、形状は規格(JIS)に適合しているか	●	●	
		・保管方法と錆の発生、キズ等の確認	●		
	仕上げ	・機器の清掃		●	
	施　工	・スイッチ、コンセント等の取付高		●	
		・特殊用途、スイッチ、コンセントプレートに電圧相数電流容量の表示		●	施工要領書
		・器具の配置と取り付け状況及び低消費電力型蛍光管(PS)の使用場所の確認		●	
		・外灯ポールの塗装ムラ及び安定器等との接続方法	●	●	
		・分電盤、制御盤等の表示プレートの確認(名称、型式、定格、製造者、製造年月日、JV名)		●	
		・箱体が歪んで取り付いていないか、及び接地の確認		●	
		・ガータースペースの電線整理確認		●	
		・配管等の接続方法と接地の確認	●	●	
		・太さ14スクエア以上の電線圧着接続の増締め確認		●	
	試　験	・絶縁抵抗試験		●	成績表
		・スイッチの点滅及びコンセントの極性試験		●	
		・非常用照明の照度測定			成績表
		・分電盤制御盤は原則工場検査を行っているか	●		
		・制御盤の動作試験		●	成績表
		・電池内蔵型器具の場合、停電時の点灯試験		●	
(3)避雷設備	材　料	・規格(JIS)、品質等の確認	●	●	品質証明書
		・支持管、支持金物等の防錆処理状況		●	品質証明書
		・保護管の材質はステンレス管か又は合成樹脂管か		●	
		・導線の止め金具材質は銅又は、黄銅製か		●	
		・受雷部保護範囲の確認(保護角60°)	●	●	
		・棟上導体として利用する手摺、フェンス等は金属体相互を電気的に接続しているか	●	●	
		・鋼帯又はアルミ帯を0.6m支持間隔で取り付け30m以下に伸縮装置を設けているか	●	●	
		・導線の支持間隔は垂直1m、水平0.6mか確認		●	
		・他の工作物との離隔は1.5m以上離れていること	●	●	
		・接地極埋設標の確認(施設名)	●	●	
	試　験	・接地抵抗試験		●	成績表

(電気設備工事)

工　種	検査項目	検　査　の　要　点	検査方法		
			写真	現場	検査資料
(4)接　地	材　料	・接地極埋設標は黄銅かステンレスで文字は刻記で腐食加工がしてあるか	●	●	
	施　工	・接地種別の確認､取り忘れ､ゆるみ、サイズの確認		●	
		・単独か共同の確認		●	
	試　験	接地抵抗試験		●	成績表
4.受変電設備	材　料	・規格(JIS)品質等の確認	●	●	品質証明書
	施　工	・キュービクルの据付、支持、接続状況(基礎の仕上げ)	●	●	
		・キュービクルの耐震施工状況	●	●	
		・変圧器端子と銅帯との接続には可とう導体を使用しているか確認	●	●	
		・変圧器､開閉器等の容量確認		●	
		・｢変電設備｣｢高圧危険｣等の表示板が適切な場所に表示されているか	●	●	
		・機器類､プルボックス等の接地と､接地端子箱の種別表示確認	●	●	
		・高圧ケーブルの遮蔽層の接地は良か	●	●	
		・引き込用ケーブル､スリーブの防水処理とケーブル保護管の防水処理状況	●	●	
		・機器の表示プレートの確認(名称､型式、定格、製造者、製造年月、JV名)		●	成績表
	試　験	・絶縁抵抗,接地抵抗,耐電圧、機構動作、継電器特性シーケンスの各試験		●	成績表
5.自家発電設備	材　料	・規格(JIS)品質等の確認		●	品質証明書
		・(社)日本内燃力発電設備協会の認定証票の確認		●	認定証票
		・各機器の据付及び耐震施工状況	●	●	
		・防油提及び通気管の解放端の高さ状況	●	●	
		・配管の支持方法と間隔の状況	●	●	
		・機関との接合は可とう継手を使用しているか	●	●	
		・電圧は40秒以内に確立出来るか		●	成績表
		・機器の表示プレートの確認(名称､型式、定格、製造者、製造年月、JV名)	●	●	
	試　験	・絶縁抵抗、接地抵抗、耐電圧、継電器特性の各試験		●	成績表
		・機関及び発電機の始動、停止試験並びに試運転調整試験の確認		●	成績表
		・騒音値測定の確認		●	成績表

(電気設備工事)

工　種	検査項目	検　査　の　要　点	検査方法		
			写真	現場	検査資料
6．静止形電源設 (1) 直流電源装置 (2) 交流無停電 電源装置 (UPS)	材　料	・蓄電池設備認定委員会の認定証票の確認	●	●	認定証票
	施　工	・各機器の据付及び耐震施工の状況	●	●	
		・防災用電源の場合耐火配線になっているか	●	●	
		・機器の表示プレートの確認 (名称、型式、定格、製造者、製造年月、JV名)		●	
	試　験	・絶縁抵抗、接地抵抗、充放電の各試験		●	成績表
		・動作試験		●	成績表
7．通信・情報設備 (1) 構内交換装置	材　料	・(財) 電気通信端末機器審査協会の認定証票の確認		●	認定証票
		・蓄電池は規格 (JIS) 適合品か	●	●	品質証明書
	施　工	・機器の据付及び耐震施工の状況	●	●	
		・交換機は大地間と絶縁されているか		●	
		・全局線の発着信の確認		●	成績表
		・端子盤の端子はハネ付、片ネジ、片ハンダ、線番を明記しているか	●	●	
		・機器の表示プレートの確認 (名称、型式、定格、製造者、製造年月、JV名)	●	●	
		・付加機能の確認		●	
		・蓄電池の補償時間と製作年の確認		●	品質証明書
	試　験	・絶縁抵抗、接地抵抗、耐電圧の各試験		●	成績表
(2) 電気時計装置	材　料	・蓄電池は規格(JIS)適合品か		●	品質証明書
	施　工	・機器の据付及び耐震施工の状況	●	●	
		・親時計すべての子時計を標準時計に合わせているか		●	
		・配線と機器との接続には端子コネクターで接続しているか		●	
		・機器の表示プレートの確認 (名称、型式、定格、製造者、製造年月、JV名)	●	●	
	試　験	・絶縁抵抗試験		●	成績表
		・予備電源での正常動作試験		●	成績表

(電気設備工事)

工　種	検査項目	検　査　の　要　点	検査方法		
			写真	現場	検査資料
(3) 拡声装置	材　料	・非常用放送設備委員会の基準適合ラベルが貼付されているか		●	認定証票
		・スピーカー等は規格 (JIS) 適合品か		●	品質証明書
	施　工	・機器の据付及び耐震施工の状況	●	●	
		・遠隔制御器の作動及び関連機器との連動、作動の確認		●	
		・非常放送は系統別放送になっているか (一般放送、階別、出火階直上階)		●	
		・端子接続表の確認		●	
		・機器の表示プレートの確認 (名称、型式、定格、製造者、製造年月、JV名)		●	
	試　験	・絶縁抵抗試験		●	成績表
		・非常放送の音量測定値試験		●	成績表
(4) 表示設備	施　工	・機器の据付状況	●	●	
		・電圧降下は規定値以内か		●	
		・端子接続表の確認		●	
		・機器の表示プレートの確認 (名称、型式、定格、製造者、製造年月、JV名)		●	
	試　験	・絶縁抵抗試験		●	成績表
		・動作試験		●	成績表
(5) インターホン装置	施　工	・機器への接続端子、リード線の納まり状況	●	●	
		・端子接続表の確認		●	
		・機器の表示プレートの確認 (名称、型式、定格、製造者、製造年月、JV名)		●	
	試　験	・絶縁抵抗、電圧変動試験		●	成績表
		・動作試験 (呼出確認表示灯、復旧、音量、点字)		●	成績表

(電気設備工事)

工　種	検査項目	検　査　の　要　点	検査方法		
			写真	現場	検査資料
(6) テレビ共同受信装置	材　料	・アンテナマスト、マスト支持材の亜鉛付着量はJIS規定以上か		●	品質証明書
	施　工	・受像機の画面は鮮明で見やすいか		●	
		・アンテナの材質と支持物の取付方法、状況	●	●	
		・電障でケーブルと他の外線及び建築物との離隔状況	●	●	
		・機器の据付及び耐震施工の状況		●	
		・機器及び電柱等の表示プレートの確認 (名称、型式、定格、製造者、製造年月、JV名)			
	試　験	・テレビ端子の電界強度測定		●	成績表
		・映像画質評価	●	●	成績表
(7) 監視カメラ装置	材　料	・機器を収容するラック架台の寸法は規格(JIS)に適合しているか		●	品質証明書
		・材質は丈夫で耐久性があるか		●	
	施　工	・機器の据付及び耐震施工の状況	●	●	
		・カメラの遠隔操作及び映像切替の確認		●	
		・機器の表示プレートの確認 (名称、型式、定格、製造者、製造年月、JV名)		●	
	試　験	・映像出力試験		●	成績表
(8) 駐車場管制装置	材　料	・材質は丈夫で耐久性があるか		●	品質証明書
	施　工	・機器の据付状況	●	●	
		・屋外設置には防雨性を有しているか		●	
		・信号確認可能角度の確認 (上下左右30度以内、距離26m以内)		●	
		・機器の表示プレートの確認 (名称、型式、定格、製造者、製造年月、JV名)		●	
	試　験	・絶縁抵抗		●	成績表
		・動作試験　(検出)		●	成績表

(電気設備工事)

工　種	検査項目	検　査　の　要　点	検　査　方　法		
			写真	現場	検 査 資 料
⑼ 火災報知装置	材　料	・受信機、発信機、感知器は、日本消防検定協会の合格証票等の確認		●	合格証票
	施　工	・機器の据付状況	●	●	
		・受信機、感知器の作動及び操作状況		●	
		・区域表示板の確認(受信機、副受信機)	●	●	
		・機器及び電柱等の表示プレートの確認 (名称、型式、定格、製造者、製造年月、ＪＶ名)		●	
	試　験	・消防検査済証の確認		●	検査済証
		・絶縁抵抗試験		●	成績表
(10)自動開閉装置	材　料	・機器は日本建築センターの性能評定		●	評定マーク
	施　工	・機器の据付状況	●	●	
		・装置は通電作動形になっているか		●	品質証明
	試　験	・動作試験 (煙感知器)		●	成績表
⑾ 非常警報装置	材　料	・機器は非常警報設備認定証票が貼付されているか		●	認定証票
	施　工	・装置の据付状況	●	●	
	試　験	・絶縁抵抗試験		●	成績表
⑿ ガス漏れ警報装置	材　料	・中継器は日本消防検定協会の合格証票が貼付されているか		●	検定証票
		・検知機は日本ガス機器検査協会、又は高圧ガス保安協会の合格証票が貼付されているか		●	検定証票
	施　工	・装置の据付状況	●	●	
	試　験	・受信機の性能試験		●	成績表

(機械設備工事)

工　種	検査項目	検　査　の　要　点	検査方法		
			写真	現場	検査資料
1.一般共通事項 (1) 一般事項	設計図書	・優先順位 (特記仕様書・図面・現場説明書・質問回答書・共通仕様書・標準図)			特記、図面
	手続き	・官公署その他への届け出 (経済産業局関係・電力会社・電話局・消防署)			提出書類 (消防検査済証)
	発生材	・処理方法			発生材調書
	産業廃棄物の処理	・各廃棄物の種別に対する処理業者及び運搬業者の資格			登録証明書
		・処理方法、数量、廃棄場所及び運搬方法	●		受け入れ伝票 (マニフェスト)
	施工管理	・現場施工体制 (現場職員構成・工種別責任者・緊急時の連絡体制)			施工計画書
		・現場管理体制(安全衛生責任者)			
		・現場仮設計画(仮設建物・大型機器の搬入方法)			
		・製作図、施工図、承諾図等			施工計画書
		・社内検査			社内検査報告書
	工　程	・実施工程表 (仮設期間・書類提出時期・試験調整期間・機器据付時期・各種試験時期)			各種工程表
	記録及び試験	・機材・材料の搬入検査			搬入簿
		・工事打合わせ記録簿 (監督員との協議事項)			
		・週報			
		・自主検査記録 (請負会社の手直し指摘事項)			自主検査記録書
		・工程写真			
		・機器試験成績書 (種類・項目・試験器具)			試験成績表
		・機材の試験			成績証明書
	完成図	・機械設備工事共通仕様書による			
		・保全に関する資料 (資料機器取扱説明書)			指導案内書
	総合調整	・各機器相互間の調整			総合調整計画書 測定表
2．共通事項 (1) 配管工事	材　料	・管材及び継手の規格、品質、配管付属品、計器その他の使用確認 (特記仕様書、各規格)	●	●	品質証明書
	仕上げ	・各部の寸法、納まり、塗装		●	
		・維持管理面(機器の交換スペース、バブル操作)		●	
	施　工	・スリーブ、支持金物、固定金物の仕様	●		施工要領書
		・適正な勾配	●	●	
		・防火区画及び貫通部の処理			
		・管の接合方法、接合材、雑材料	●	●	
		・埋設配管の処理、配管間隔、防食処理、土工地等	●		
		・溶接接合の作業環境、方法、資格、検査等		●	
	試　験	・水圧、満水、通水、煙、空気圧、気密等 (法に基づく外観及び性能試験)			測定表

(機械設備工事)

工　種	検査項目	検　査　の　要　点	検査方法		
			写真	現場	検査資料
(2) 保温、塗装及び防錆工事	材　料	・保温材、外装材、補助材の規格確認	●		
		・塗装は建築工事共通仕様書 (塗装)	●		
	仕上げ	・壁、床貫通部分の処理	●	●	
		・見切り箇所、見切り部端面の処理	●	●	
		・欠点(色むら及び変色等) 及び化粧面の状況		●	
	施　工	・保温の種別、材料、施工順序、保温の有無の確認	●	●	
		・防火区画、貫通部分の処理	●	●	
		・金属板巻きの着脱及びシールの確認		●	
		・素地ごしらえ	●		
		・塗装の種別、材料、施工順序			施工要領書
		・作業環境			
(3) 電気工事	材料試験	・電気設備工事共通仕様書によるほか次による ・電動機の保護方式 ・始動方式 ・制御及び操作盤の仕様、構成			施工要領書
(4) 電気工事	土工事 地業工事 コンクリート工事 左官工事 鋼材工事	・特記以外は建築工事共通仕様書 これ以下の項目については、建築に記した内容に順ずる			施工要領書
3. 空気調和設備工事	機　材	・各種機材、付属品の品質、規格の確認 (特記仕様書、各種関連法規)	●		品質証明書
	仕上げ	・各機器の据付状況、配置	●	●	
		・機器の清掃、塗装		●	
	施　工	・耐震・基礎・架台等(各種関連法規)	●	●	
		・機器の据付及び取付方法	●	●	施工要領書
		・ダクト			
		・工法、板厚、接続、補強、吊及び支持金物	●		施工要領書
		・形状			
		・防火区画及び貫通部の処理	●		施工要領書
		・付属品の取付方法、操作方法		●	
	試　験	・水圧・気密及び耐圧			試験成績表
	総合調整	・風量、温湿度の測定			測定表

(機械設備工事)

工　種	検査項目	検　査　の　要　点	検査方法		
			写真	現場	検査資料
4. 自動制御設備工事	機　材	・検出部、調整部、操作部等各機器類は特記仕様書によるほか、電気設備工事共通仕様書による	●	●	施工要領書
		・中央監視制御装置 ・システム構成、機能は特記仕様書・中央監視盤の構成	●	●	施工要領書
	施　工	・低圧屋内配線は電気設備工事共通仕様書による	●	●	施工要領書
		・空気配管は特記仕様書			
		・機器類の適正な取付け位置高さ等 (保守管理スペース)	●	●	
	試験調整	・基本動作の機能の確認と調整			試験成績表
5. 給排水衛生設備工事	機　材	・衛生陶器及び付属器具はJISまたはそれに準じているか	●	●	施工要領書
		・ポンプ類は特記仕様書によるほか、製造者の標準仕様	●	●	施工要領書
		・各種機器の規格、品質 (特記仕様書、各種関連法規)	●	●	品質証明書
		・各種証票の有無	●	●	
	仕上げ	・各機器の据付状況、配置(維持管理面)		●	
		・機器類の清掃		●	
	施　工	・機器類の重量及び外力に耐える基礎、耐震施工	●	●	施工要領書
		・据付に十分な支持面(各種関連法規)	●		施工要領書
		・機器の適正な取り付け位置、高さ、方法		●	
	試　験	・水圧試験			試験成績表

(機械設備工事)

工　種	検査項目	検　査　の　要　点	検査方法		
			写真	現場	検査資料
6．ガス設備工事 (1) 都市ガス設備 (2) 液化石油ガス設備	機　材	・都市ガスの管及び継ぎ手は、ガス事業者の規定に合格又は仕様を承認されたものとし、管材は特記による	●	●	施工要領書
		・液化石油ガスは、高圧ガス取締法、他法律による(各種関連法規)	●	●	
		・各機器類(各種協会の合格証票)		●	
	仕上げ	・貫通部、見え掛かり部の処理		●	
		・塗装、機器の納まり、使用勝手		●	
	施　工	・スリーブ、支持金物、固定金物の仕様	●	●	
		・埋設表示、絶縁支持、防食処理、土工事	●	●	
		・防火区画、貫通部の処理	●	●	
		・機器の適正な取付け位置、高さ、方法	●	●	
	試　験	・気密試験及び点火試験(都市ガス)			試験成績表
		・気密試験(液化石油ガス)			試験成績表
7．さく井設備工事	材　料	・ケーシング、スクリーン等は特記仕様書による	●		施工要領書
	仕上げ	・ポンプピット	●	●	
		・ケーシング頂部の処理	●	●	
	施　工	・掘削径、深度	●		施工要領書
		・ケーシングの継ぎ目、沈設	●		施工要領書
		・スクリーンの沈設、位置、砂利詰	●		施工要領書
	試　験	・揚水、水質試験			試験成績表
		・地質標本及び地質柱状図(電気検層図)			
8．し尿浄化槽設備工事 (1) 現場施工形し尿浄化槽 (2) ユニット形し尿浄化槽	一般事項	・各種関連法規のほか、特定行政庁の定める取扱い要綱等による			
	機　材	・各種装置、材料は特記仕様書によるほか、製造者の標準仕様による	●	●	施工要領書
	施　工	・機器の据付け	●	●	
		・配管、電気、土工事	●	●	
	試　験	・槽の水張り試験			試験成績表
		・配管			試験成績表
		・各機器の単独動作			試験成績表
		・通水、総合運転試験			試験成績表

(機械設備工事)

工　種	検査項目	検　査　の　要　点	検査方法		
			写真	現場	検査資料
9．昇降機設備工事 (1) 一般エレベータ設備 (2) 一般油圧エレベータ設備 (3) 普及型エレベータ設備 (4) 非常用エレベータ設備 (5) 電動ダムウェータ設備	機　材	・機器､装置は特記仕様書によるほか製造者の標準仕様 ・身体障害者用付加仕様	●	●	施工要領書
	施　工	・塗装の種類 ・仕上げを必要とする部分 ・電気配線 ・各種法規によりほか電気設備工事共通仕様書による	●	●	
	試　験	・JIS A 4302に準じて行う			試験成績表 (日本エレベータ協会標準)

(土木工事)

工種	検査項目		検査の要点	検査方法 現場 実測	現場 観測	写真 確認	写真 状況	成果品 図面	成果品 書類	検査資料摘要
土工一般										
共通	出来形	土採場	位置、運搬経路が明記されているか							施工計画書による
		土捨場				●			●	
線的工種		位置	位置決め及び用地杭の確認					●		打ち合わせ事項があれば記録簿等による
道路、側溝、擁壁等の土工		基準高	高さ管理の方法の確認					●		全体的に管理出来る方法をとったか
		幅、法長、勾配、断面、形状	指示、承諾事項等の処理状況、施行管理基準の許容範囲内か					●		各工種3箇所以上、土木工事共通仕様書による
画的工種		位置	指示、承諾事項の処理状況、施行管理基準があるものについてはその許容範囲内か					●		各工種3箇所以上
		基準高						●		
縦横比が大きいため施工精度が保障出来ない工種に摘要 造成、グラウンド、テニスコート、駐車場等の土工		幅						●		
		法長、勾配						●		
		断面、形状						●		
共通	品質機能	盛土材料	仕様書に対比して適切か						●	土木工事共通仕様書による
		盛土締め固め	現場試験等による				●		●	
共通	出来栄え	法面仕上面の凸凹			●					仕上面、とおり、すり付けなどの程度及び全般的な外観はどうか
		土羽工の施工及び出来栄え			●					
		排水、湧水の処理					●			

(土木工事)

工種	検査項目		検査の要点	検査方法						検査資料摘要
				現場		写真		成果品		
				実測	観測	確認	状況	図面	書類	
基礎工										
(路床面)	出来形	位置	座標管理の有無 各端部と(仮)基準点又は基線との関係				●	●		
		基準高	各端部と(仮)基準点又は基線との関係				●	●		
		幅	施工管理基準の範囲内にあるか				●	●		
	品質機能	路床支持力の確認	球体落下試験、コンペネ試験、密度試験など				●		●	
	出来栄え	すり付け処理	隣地への影響がないか		●					
		その他	表面水の処理状況							
			出来高確認の方法							
路盤工										
工種	出来高	基準高	施工管理基準の許容範囲内か				●	●	●	両端及び中心線上5箇所以上 土木工事共通仕様書による
		幅				●		●	●	
		厚さ				●		●	●	
		横断勾配					●			表面に水が溜まっていないか
		平坦性					●			表層工の施工に影響がないか

(土木工事)

工種	検査項目		検査の要点	検査方法 現場 実測	現場 観測	写真 確認	写真 状況	成果品 図面	成果品 書類	検査資料摘要
共通	品質機能	路盤材料	設計図書、仕様書に対比して適切か				●		●	土木工事共通仕様書による
		転圧、締固め					●		●	
	出来栄え	すりつけ								
グランド表層工										
共通	出来形	基準高	施工管理基準の許容範囲内か				●	●	●	3箇所以上 公園緑地工事仕様書による
		幅				●		●	●	
		厚さ				●		●	●	
		平坦性			●		●	●	●	
		締固め度					●		●	
非緑化部		トップ砂	数量、散布状況の確認				●			1箇所以上
		苦汁	同上				●			同上
緑化部		(芝工による)								
非緑化部	品質	粘性土	施工管理基準の許容範囲内か						●	公園緑地工事仕様書による
		トップ砂							●	
		苦汁							●	
		その他(ソイレックス、グリーンダスト等)							●	施工計画書及び各種マニュアルによる
緑化部		土	(芝工による)							
共通	出来栄え	摺りつけ	表層面とトラフ蓋との高さ関係		●					
非緑化部		表面の出来栄え	利用者の支障になる様な礫が浮きでてないか		●					
			粒度分布が適切か		●					
緑化部		(芝工による)								根付き かきお起こし

(土木工事)

工種	検査項目		検査の要点	検査方法 現場 実測	検査方法 現場 観測	検査方法 写真 確認	検査方法 写真 状況	検査方法 成果品 図面	検査方法 成果品 書類	検査資料摘要
舗装工	出来形	基準高	指示、承諾事項の処理状況 施工管理基準の許容範囲内か	●						施工延長1km以内は、3箇所以上 施工延長1km以上は、500mにつき1箇所以上
		幅		●						
		厚さ		●						
		横断勾配		●						
		平坦性		●						同上
	品質機能	採取コアーの品質	主に既に採取されたコアー及び現地の観察ならびに施工管理記録により検査する。場合によっては実測する	●	●					同上
		舗装の品質		●	●					
	出来栄え	路肩取付 道路側溝 マンホール等の摺付	仕上面、とおり、すり付などの程度及び一般的な外観はどうか		●					全施工延長
		起終点の処理			●					
函渠、管渠	出来形	基準高	指示、承諾事項の処理状況 施工管理基準の許容範囲内か	●						函渠、管渠は同種構造物ごとに任意の部分につき2箇所以上
		幅		●						
		厚さ		●						
		高さ		●						
		長さ		●						
	品質機能	コンクリートの品質	強度はシュミットハンマー等で検査する品質管理記録の照査	●	●					函渠、管渠は同種構造物ごとに任意の部分につき2箇所以上
		鉄筋の加工組立				●	●			
		基礎工	杭付基礎について施工管理記録により検査する			●	●			
	出来栄え		全般的外観は良好							

(土木工事)

工種	検査項目		検査の要点	検査方法 現場 実測	検査方法 現場 観測	検査方法 写真 確認	検査方法 写真 状況	検査方法 成果品 図面	検査方法 成果品 書類	検査資料摘要
石積工 ブロック積工	出来形	基準高	指示、承諾事項等の処理状況	●						施工延長100m以内は、2箇所以上 施工延長100m以上は、100mにつき1箇所以上
		天端巾		●						
		厚さ		●						
		法長		●						
		法勾配		●						
			施工管理基準内か施工管理写真等の参照							胴込、裏込コンクリート300㎡以内は、2箇所以上、 300㎡以上は、300㎡ごとに1箇所以上
		目地の施工			●					適宜
		水抜き工の施工	水抜きの配置 コンクリート等で目づまりしていないか		●					適宜
	品質機能	積方			●					適宜
		積石、ブロックの品質、形状、寸法			●					適宜
		胴込	胴コンは抜型枠が正しく使用されたか	●	●					300㎡以内は、2箇所以上 300㎡以上は、300㎡ごとに1箇所以上
		裏込コンクリート	栗石の粒径は仕様書に照合して適切か	●	●					
		栗石の品質	胴込コンの搗固めは目地からモルタルが滲出する程まで行っているか	●	●					
		基礎工				●	●			
	出来栄え	起終点の処理			●					

(土木工事)

工種	検査項目		検査の要点	検査方法 現場 実測	検査方法 現場 観測	検査方法 写真 確認	検査方法 写真 状況	検査方法 成果品 図面	検査方法 成果品 書類	検査資料摘要
コンクリート擁壁、水路、側溝	出来形	基準高	指示、承諾事項の処理状況 施工管理基準の範囲内か	●						施工延長100m以内は、2箇所以上 施工延長100m以上は、100mにつき1箇所以上
		幅		●						
		厚さ		●						
		高さ		●						
		長さ		●						
		目地の施工			●					適宜
		水抜きの施工	水抜きの配置 目づまりはないか		●					適宜
	品質機能	コンクリートの品質	強度はシュミットハンマー等で検査する 品質管理データー、施工管理写真等の照査	●	●					適宜
		鉄筋の加工組立				●	●			適宜
	出来栄え	起終点の処理	地山、既設構造物等のすりつけが適切か		●					
杭打工 矢板工	出来形	基準高		●						適宜
		杭、矢板、数量形状寸法		●						適宜
		打込長	写真による頭部切断の有無		●					
	品質機能	杭、矢板の品質	観察及び品質に関宜する資料による		●					適宜
		杭、矢板の打止まり	打止まり沈下量の記録資料により確認する		●					適宜
	出来栄え	とおり、ずれ、すきま			●					
		起終点の処理			●					

(土木工事)

工種	検査項目		検査の要点	検査方法 現場 実測	現場 観測	写真 確認	写真 状況	成果品 図面	成果品 書類	検査資料摘要
植栽	出来形	有効土層の確保	H≧30cm			●				各樹径毎に1箇所以上
		鉢径、植穴	設計寸法			●				公園緑地事業実要領(様式集･図集)による
		支柱	同上			●				
		植樹付近の土質	土壌硬度			●				山中式土壌硬度計による
			PH			●				PHメーターによる
			現場透水性			●	●			
		肥料	数量			●			●	
	品質機能	新植樹木	寸法、規格			●			●	公共緑化樹木の品質寸法規格基準(案)による
		肥料	配合計画書						●	土壌試験の結果により適切な配合計画がなされているか
			規格						●	
		客土	客土の条件			●				公園緑地工事仕様書による
			土壌養分(16元素)						●	土取場の試験書
		堀取り	寸法							根元直径6～7倍程度の根鉢にする
	出来栄え	立込み	深植えしていないか 根が露出していないか		●		●			
		植付け	必要に応じて水鉢マルチリング等の対策をしているか		●		●			
		病虫害	必要に応じて対策をとったか		●		●			
		強(潮)風対策			●					
		除雪スペースとの関係			●					

(土木工事)

工種	検査項目		検査の要点	検査方法						検査資料摘要
				現場		写真		成果品		
				実測	観測	確認	状況	図面	書類	
軟弱地盤対策工法	出来形	位置	控え杭などを不動点に取っているか					●		
		基準高	同上					●		
		数量	確認方法の検討					●	●	沈下、変形が予想されるため、確認方法を検討したか
	品質機能	材質	規格品の場合は、品質が規格内か						●	
			特記仕様書、設計図書の品質を保証出来るものか						●	承諾事項の場合は施工計画書による
	出来栄え	安全対策 周辺への影響 工事効果(対策結果)の検討	管理方法						●	施工計画書
芝工	出来形	高さ 幅 厚さ 平坦性	施工基準の許容範囲内か			●		●		公園緑地工事仕様書による
		数量	吹付けの場合のみ						●	
	品質	生芝	仕様書に対比して適切か						●	
		人工芝	発芽状況		●					
		吹付	付近の土の土壌硬度 付近の土のPH						●	
		吹付用肥料	配合計画書						●	現地土壌養分を考慮しているか
	出来栄え	※ グランド部分の生芝、人工芝は施工後直ちに利用される可能性がある為、上記に対する精度の他に根付についても施工上の配慮が必要になる場合がある。 吹付や、グランド部分以外の芝に対しては防塵の意味あいが強く、上記の条件よりも根付のほうが、重視されると思われる。 以上のことにより、平坦性や表土、客土の締固め度については、一概に善し悪しを判断するのではなく、各現場毎、工事毎の目的に応じた検査が必要と思われる。								

(土木工事)

工種	検査項目		検査の要点	検査方法						検査資料摘要
				現場		写真		成果品		
				実測	観測	確認	状況	図面	書類	
その他アクセサリー	出来形	ゆがみ			●					
		結合部			●					
		表面処理	パンフレット等があれば、それに対比して適切か		●					
		寸法	同上	●	●					
		材料、材質	規格品であればその成績表						●	
			その他パンフレット仕様書等による						●	
	出来栄え	傷などがないか			●					